

HSBC世界資産選抜【愛称：人生100年時代】

種まきコース(安定運用型) 追加型投信／内外／債券

育てるコース(資産形成型)/収穫コース(予想分配金提示型)/充実生活コース(定率払出型)

追加型投信／内外／資産複合

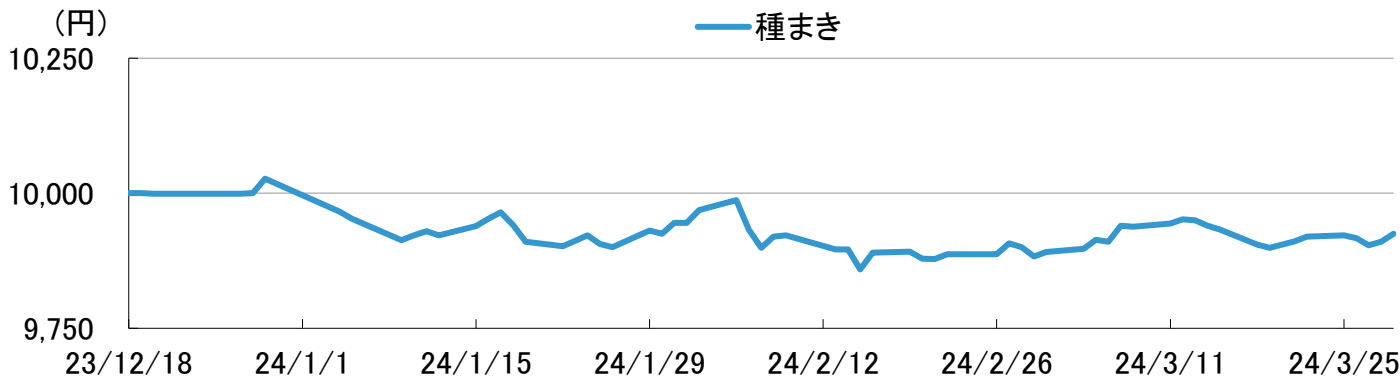


収穫コース(予想分配金提示型)
バランス比率変動型(債券中心)部門

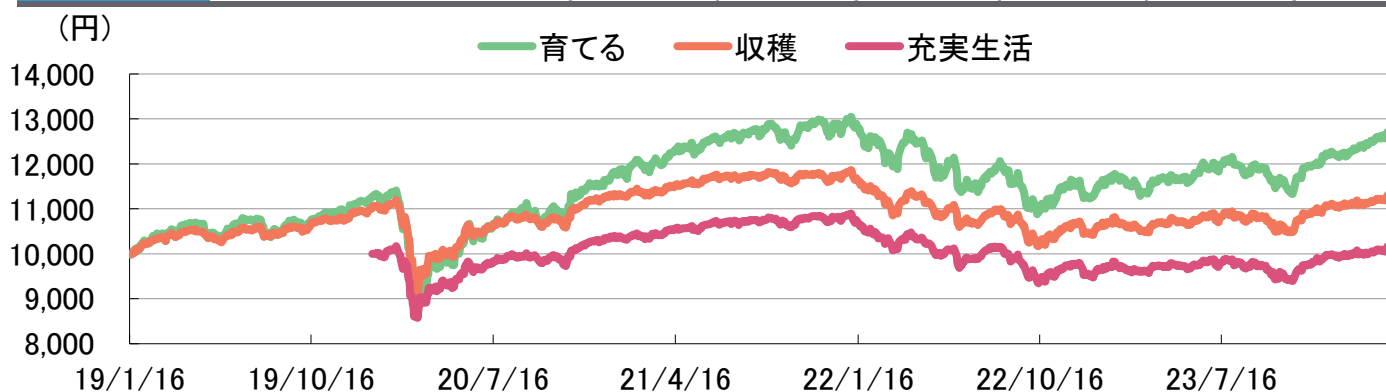
←運用状況動画はこちら (当資料と動画は更新タイミングが異なることがあります。)

*当資料のデータおよびコメントにつきましては、特に記載がない限り作成基準日時点のものとなります。

設定来分配金再投資基準価額の推移と期間別騰落率



期間別騰落率(税引前)		1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
種まき	(2023年12月18日設定)	0.4%	-1.0%	-	-	-	-0.8%



期間別騰落率(税引前)		1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
育てる	(2019年1月16日設定)	2.2%	4.1%	9.9%	10.5%	5.5%	27.7%
収穫	(2019年1月16日設定)	1.6%	2.0%	6.8%	6.9%	-0.7%	13.4%
充実生活	(2020年1月16日設定)	1.6%	2.0%	6.9%	5.5%	-2.5%	1.9%

分配金再投資基準価額は、信託報酬(後掲の「当ファンドの費用」をご参照ください)控除後の基準価額に税引前分配金を再投資したものとして計算しています。将来の分配金は、運用状況によって変化します。また、期間別騰落率は税引前分配金を再投資したものとして計算しています。

運用実績

	種まき	育てる	収穫	充実生活
1万口当たり基準価額(円)	9,925	12,768	10,057	7,943
前月末基準価額との変化幅(円)	42	276	163	124

基準価額は信託報酬控除後のものです。変化幅は、月末基準価額(当月分配金込み)で計算しています。

設定・運用: HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参照ください。また、投資信託のお申込みの際は、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC世界資産選抜【愛称：人生100年時代】

種まきコース(安定運用型) 追加型投信／内外／債券

育てるコース(資産形成型)/収穫コース(予想分配金提示型)/充実生活コース(定率払出型)

追加型投信／内外／資産複合

市場動向 (前月比)

株式	米国株式	↗	根強いインフレが懸念される一方で、FRB(米連邦準備理事会)が年内の利下げ見通しを維持したことが好感された
	欧州株式	↗	欧州での早期利下げ開始が意識される中、長期金利の低下を受けて株式は堅調な動きとなった
	新興国株式	↗	欧米の株高が好感される中、半導体関連銘柄中心に韓国など関連するアジア市場が牽引
債券	先進国国債	↗	米国と欧州では利下げ観測が広がり、利回りは低下、価格は上昇した
	世界社債	↗	米国では年内3回の利下げ見通しが維持され、欧州でも早期利下げ観測が広がったことなどを背景に世界社債、高利回り債券ともに上昇した
	高利回り債券	↗	
	新興国債券	→	米長期金利は上昇したものの、株高で投資家のリスク選好は改善。米ドル建てが上昇する一方で、現地通貨建ては横ばい

今後の見通し

概観			地政学的な不確実性は高まる一方、足元のデータでは経済の軟着陸が予想される。運用においては慎重な姿勢を維持。株式、債券ともに質と選別を重視し、債券では一部には良好な投資機会が出現しているとする
株式	米国株式	☂	2024年に入ってからの上昇を受けて、一部セクターに割高感がある。消費者の貯蓄減少や与信環境の悪化から、企業収益は圧力に直面する可能性が高い
	欧州株式	☂	比較的割安感があるものの、国内の経済環境の弱さが株式に逆風となる可能性
	新興国株式	☁	新興国の成長見通しは相対的に明るいと考えるが、先進国の景気減速で輸出需要の鈍化が懸念される
債券	先進国国債	☁	引き続き経済成長の下振れリスクがあり、主要国・地域では今年の下半期から利下げが開始されると見る
	世界社債	☀	投資適格債券は選別的な投資機会を有していると考え
	高利回り債券	☂	景気減速により債務不履行リスクが高まる可能性
	米ドル建新興国債券	☁	新興国の信用力が改善する一方、経済成長の鈍化による債務不履行リスクは懸念点
	現地通貨建新興国債券	☀	強固なファンダメンタルズ、力強い経済成長、外部環境からの圧力に対する耐性、政策の信頼性の向上などが下支え

設定・運用：HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参照ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC世界資産選抜【愛称：人生100年時代】

種まきコース(安定運用型) 追加型投信／内外／債券

育てるコース(資産形成型)/収穫コース(予想分配金提示型)/充実生活コース(定率払出型)

追加型投信／内外／資産複合

目標リスク水準(年率)

種まき
3%～5%

育てる
8%～10%

収穫
5%～8%

充実生活
6%以内

参考利回り

種まき
最終利回り：6.4%
デュレーション：4.03

育てる
1.7%

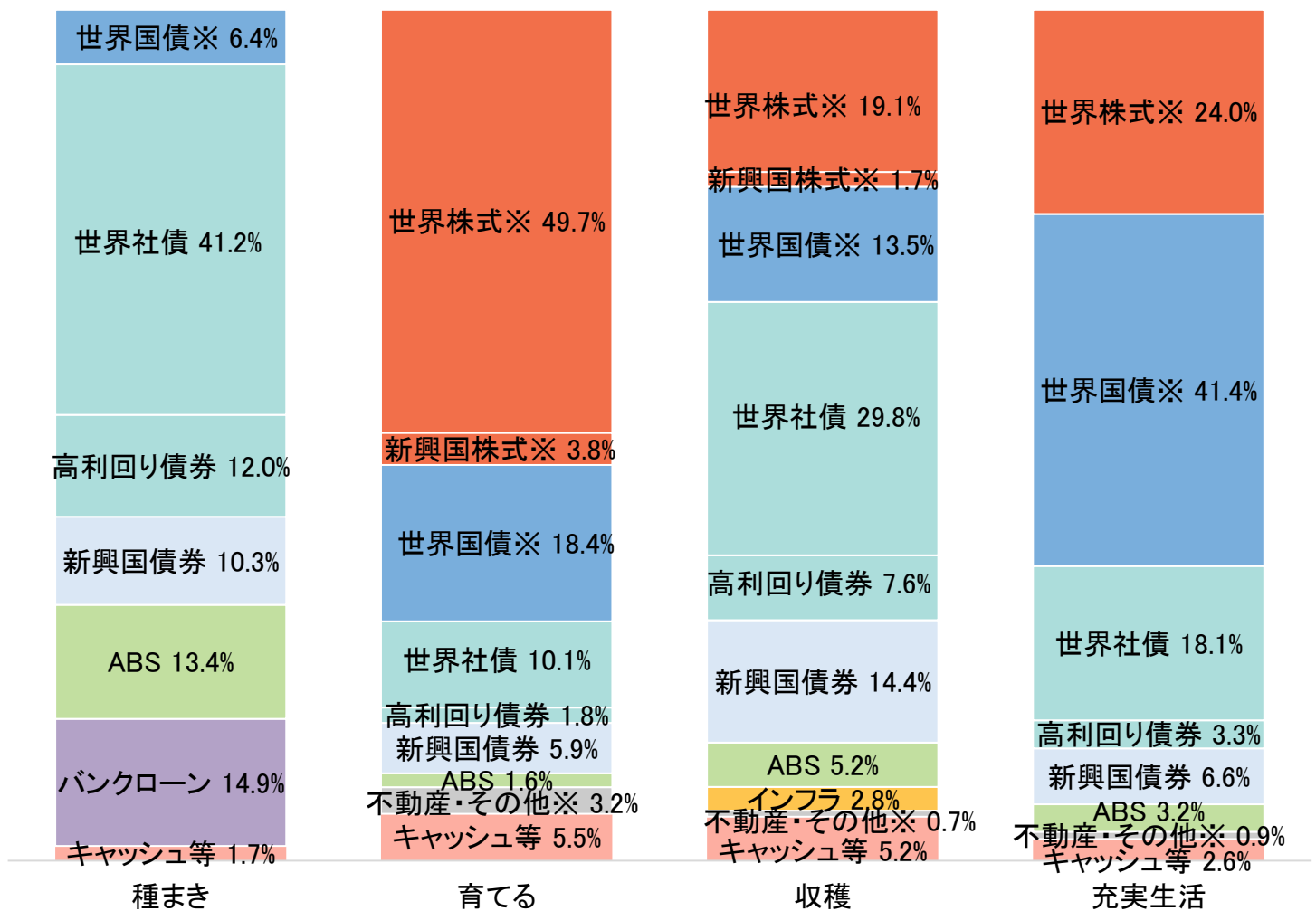
収穫
3.8%

充実生活*
3.0%

*目標分配率：年7%程度

注) 種まきコースの最終利回り・デュレーションは投資先ファンドまたは投資先類似ファンドの最終利回り(為替ヘッジ前)・修正デュレーションを保有割合で加重平均したものです。育てる／収穫／充実生活コースの参考利回りは投資先ファンドまたは投資先類似ファンドの分配金利回りを各コースの保有割合で加重平均したものです。従って、実際のファンドの利回りとは異なります。また、作成基準日時点で知りうる直近のデータを表示しております。

信託財産の構成



表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

※ 世界株式は世界、米国、欧州、日本、アジア太平洋、先進国等の株式、新興国株式は新興国、中国等の株式、世界国債は世界、米国の国債、不動産・その他は不動産、代替資産等の合計です。

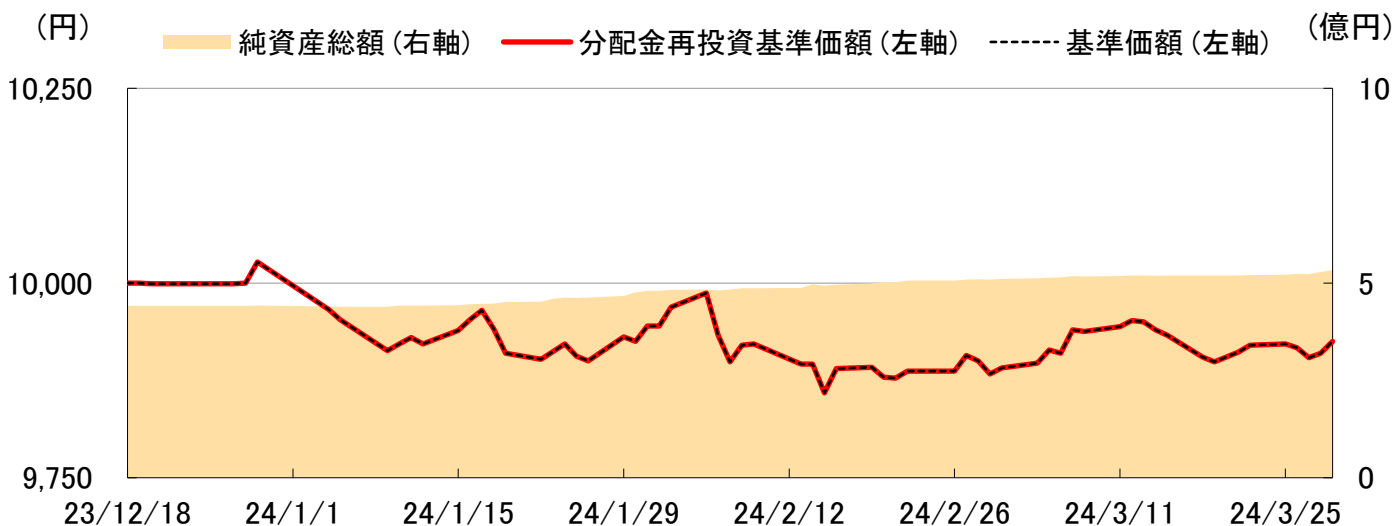
設定・運用: HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参照ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC世界資産選抜【愛称：人生100年時代】種まきコース(安定運用型)

追加型投信／内外／債券

基準価額と純資産総額の推移（設定来）



基準価額は信託報酬(後掲の「当ファンドの費用」をご参照ください)控除後のものです。分配金再投資基準価額は税引前分配金を再投資したものです。将来の分配金は、運用状況によって変化します。

商品概要

設定日	2023年12月18日
信託期間	無期限
決算日	原則、1月、7月の各15日/年2回決算

税引前分配金の推移(1万口当たり)

決算期	分配金(円)
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
設定来累計	0

基準価額等

1万口当たり基準価額(円)	9,925
設定来高値(2023年12月29日)	10,027
設定来高値(2024年2月15日)	9,859
純資産総額(億円)	5.3

基準価額は信託報酬控除後のものです。

将来の分配金は、運用状況によって変化します。分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。

期間別変動要因

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
世界国債※	0.03%	-0.2%	-	-	-	-0.2%
世界社債	0.3%	-1.0%	-	-	-	-0.9%
高利回り債券	0.1%	-0.05%	-	-	-	0.1%
新興国債券	0.1%	0.00%	-	-	-	0.04%
ABS(資産担保証券)	-0.2%	-0.1%	-	-	-	-0.1%
バンクローン	0.2%	0.6%	-	-	-	0.6%
信託報酬	-0.1%	-0.2%	-	-	-	-0.3%
合計	0.4%	-1.0%	-	-	-	-0.8%

上記は、税引前分配金を再投資したものとして計算した期間別騰落率を、主要項目別に分解した変動の概算値です。※については、P.3の※をご参照ください。信託報酬は、実質的な負担(後掲の「当ファンドの費用」をご参照ください)を表示しています。

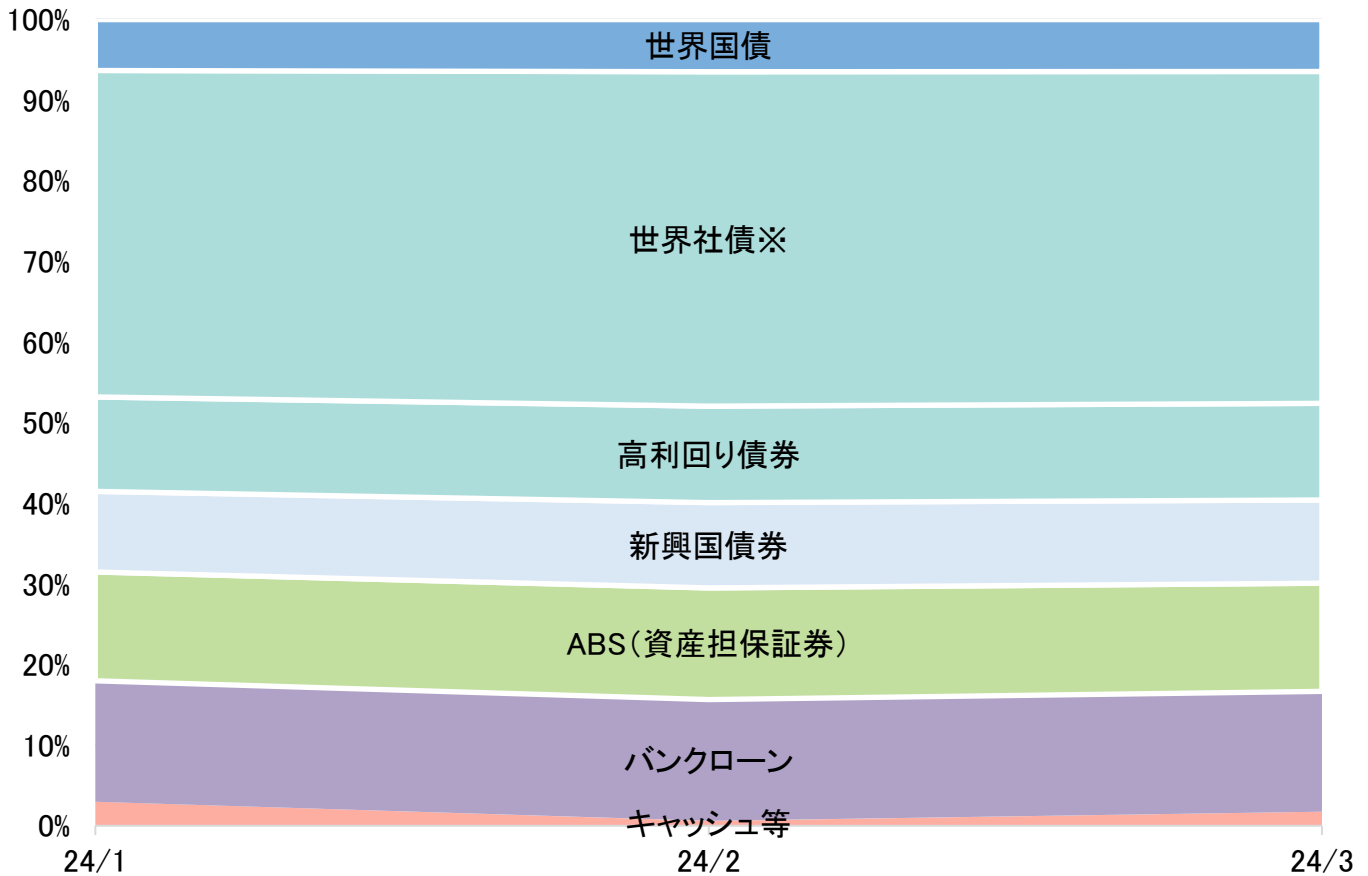
設定・運用:HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参照ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC世界資産選抜【愛称：人生100年時代】種まきコース(安定運用型)

追加型投信／内外／債券

信託財産構成の推移 (2024年1月以降)



※については、P.3の※をご参照ください。

【運用状況】

- 当月末の基準価額は、前月末比+0.4%
- 先進国国債：景気減速に伴う利下げが期待される。前月からの組入比率を維持
- 社債/高利回り債券：高金利による企業収益圧迫が懸念される高利回り債券に弱気姿勢
- 新興国債券：米政策金利は年内に引き下げられる可能性が高く、米ドルは最高値の水準にあると見ていることなどから、当月は米ドル建ての組入比率を引き下げた
- 変動金利債券：相対的に利回りが高く、金利上昇への耐性のあるバンクローン(企業が銀行から受ける融資)とABS(資産担保証券)を組み入れ

【投資戦略のポイント】

- ディフェンシブな姿勢が適切との考えのもと、選別的なアプローチを継続する。今後も市場環境を注視しながら、必要に応じて資産配分の見直しを行っていく方針

設定・運用：HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参照ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC世界資産選抜【愛称: 人生100年時代】育てるコース(資産形成型)

追加型投信／内外／資産複合

基準価額と純資産総額の推移(設定来)



基準価額は信託報酬(後掲の「当ファンドの費用」をご参照ください)控除後のものです。分配金再投資基準価額は税引前分配金を再投資したものです。将来の分配金は、運用状況によって変化します。

商品概要

設定日	2019年1月16日
信託期間	無期限
決算日	原則、1月、7月の各15日/年2回決算

税引前分配金の推移(1万口当たり)

決算期	分配金(円)
第5期(21年7月15日)	0
第6期(22年1月17日)	0
第7期(22年7月15日)	0
第8期(23年1月16日)	0
第9期(23年7月18日)	0
第10期(24年1月15日)	0
設定来累計	0

基準価額等

1万口当たり基準価額(円)	12,768
設定来高値(2022年1月5日)	13,048
設定来安値(2020年3月24日)	8,702
純資産総額(億円)	51.0

将来の分配金は、運用状況によって変化します。分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。

基準価額は信託報酬控除後のものです。

期間別変動要因

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
世界株式※	1.7%	4.5%	8.2%	10.8%	14.2%	31.7%
新興国株式※	0.1%	0.3%	0.5%	0.8%	0.4%	4.4%
世界国債※	0.1%	-0.5%	0.5%	-1.1%	-3.5%	-3.9%
世界社債	0.1%	-0.2%	0.3%	-0.3%	-1.6%	-0.1%
高利回り債券	0.01%	0.00%	0.1%	-0.04%	-2.9%	-2.7%
新興国債券	0.1%	0.1%	0.4%	0.6%	0.1%	0.8%
ABS(資産担保証券)	0.01%	0.01%	0.03%	0.04%	-0.02%	0.1%
不動産・その他※	0.2%	0.2%	0.5%	1.0%	2.7%	4.1%
信託報酬	-0.1%	-0.3%	-0.7%	-1.3%	-3.9%	-6.8%
合計	2.2%	4.1%	9.9%	10.5%	5.5%	27.7%

上記は、税引前分配金を再投資したものとして計算した期間別騰落率を、主要項目別に分解した変動の概算値です。※については、P.3の※をご参照ください。信託報酬は、実質的な負担(後掲の「当ファンドの費用」をご参照ください)を表示しています。

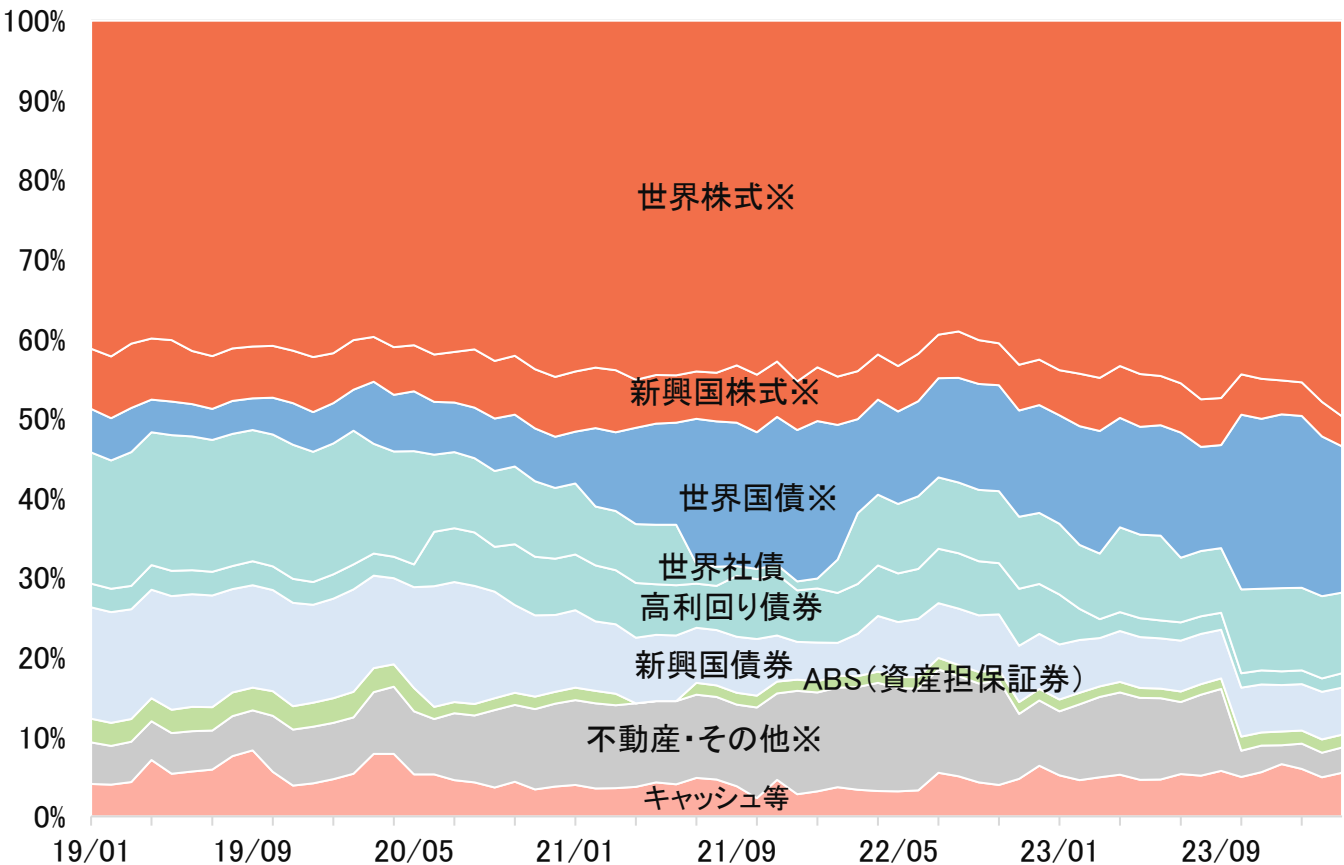
設定・運用: HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参照ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC世界資産選抜【愛称: 人生100年時代】育てるコース(資産形成型)

追加型投信／内外／資産複合

信託財産構成の推移(設定来)



※については、P.3の※をご参照ください。

【運用状況】

- 当月末の基準価額は、前月末比+2.2%
- 株式: 景気減速や根強いインフレ環境下での耐性が強いと思われるクオリティ株式や、割安で外国人投資家からの買い意欲が強い日本株式を選好。当月は英国と新興国の組入比率を引き下げる一方、米国、日本や世界株式を引き上げた
- 先進国国債: 当月は組入比率を引き下げた
- 社債/高利回り債券: 高利回り債券に弱気な見方。前月からの組入比率を維持
- 新興国債券: 前月からの組入比率を維持
- その他: 資金調達コストが上昇する中、不動産に対して弱気な見方

【投資戦略のポイント】

- ディフェンシブな姿勢が適切との考えのもと、選別的なアプローチを継続する。今後も市場環境を注視しながら、必要に応じて資産配分の見直しを行っていく方針

設定・運用: HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参照ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

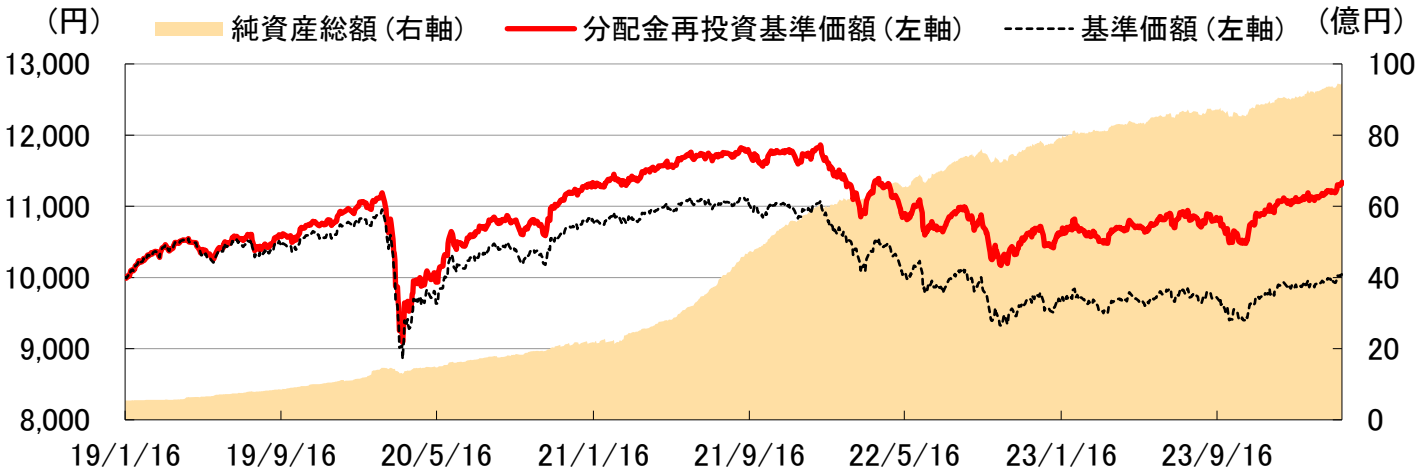
HSBC世界資産選抜【愛称：人生100年時代】
収穫コース(予想分配金提示型)



追加型投信／内外／資産複合

バランス比率変動型(債券中心)部門

基準価額と純資産総額の推移(設定来)



基準価額は信託報酬(後掲の「当ファンドの費用」をご参照ください)控除後のものです。分配金再投資基準価額は税引前分配金を再投資したものです。将来の分配金は、運用状況によって変化します。

商品概要

設定日	2019年1月16日
信託期間	無期限
決算日	原則、奇数月の15日/年6回決算

税引前分配金の推移(1万口当たり)

決算期	分配金(円)
第26期(23年5月15日)	35
第27期(23年7月18日)	35
第28期(23年9月15日)	35
第29期(23年11月15日)	35
第30期(24年1月15日)	35
第31期(24年3月15日)	35
設定来累計	1,230

基準価額等

1万口当たり基準価額(円)	10,057
設定来高値(2021年9月3日)	11,131
設定来安値(2020年3月24日)	8,854
純資産総額(億円)	94.6

将来の分配金は、運用状況によって変化します。分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。

基準価額は信託報酬控除後のものです。

期間別変動要因

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
世界株式※	0.9%	2.5%	3.8%	5.5%	8.3%	16.8%
新興国株式※	0.1%	0.2%	0.3%	0.6%	0.7%	0.9%
世界国債※	0.1%	-0.3%	0.3%	-0.5%	-1.8%	-1.0%
世界社債	0.3%	-0.6%	0.9%	-0.4%	-4.6%	-0.5%
高利回り債券	0.1%	0.01%	0.5%	0.3%	-2.7%	-1.3%
新興国債券	0.2%	0.4%	1.2%	1.9%	1.8%	2.8%
ABS(資産担保証券)	0.03%	0.1%	0.1%	0.2%	0.04%	0.3%
不動産・その他※	0.03%	0.02%	0.1%	0.6%	0.8%	1.0%
インフラ	0.1%	-0.03%	0.3%	0.1%	0.6%	1.3%
信託報酬	-0.1%	-0.3%	-0.7%	-1.3%	-3.9%	-6.8%
合計	1.6%	2.0%	6.8%	6.9%	-0.7%	13.4%

上記は、税引前分配金を再投資したものと計算した期間別騰落率を、主要項目別に分解した変動の概算値です。※については、P.3の※をご参照ください。信託報酬は、実質的な負担(後掲の「当ファンドの費用」をご参照ください)を表示しています。

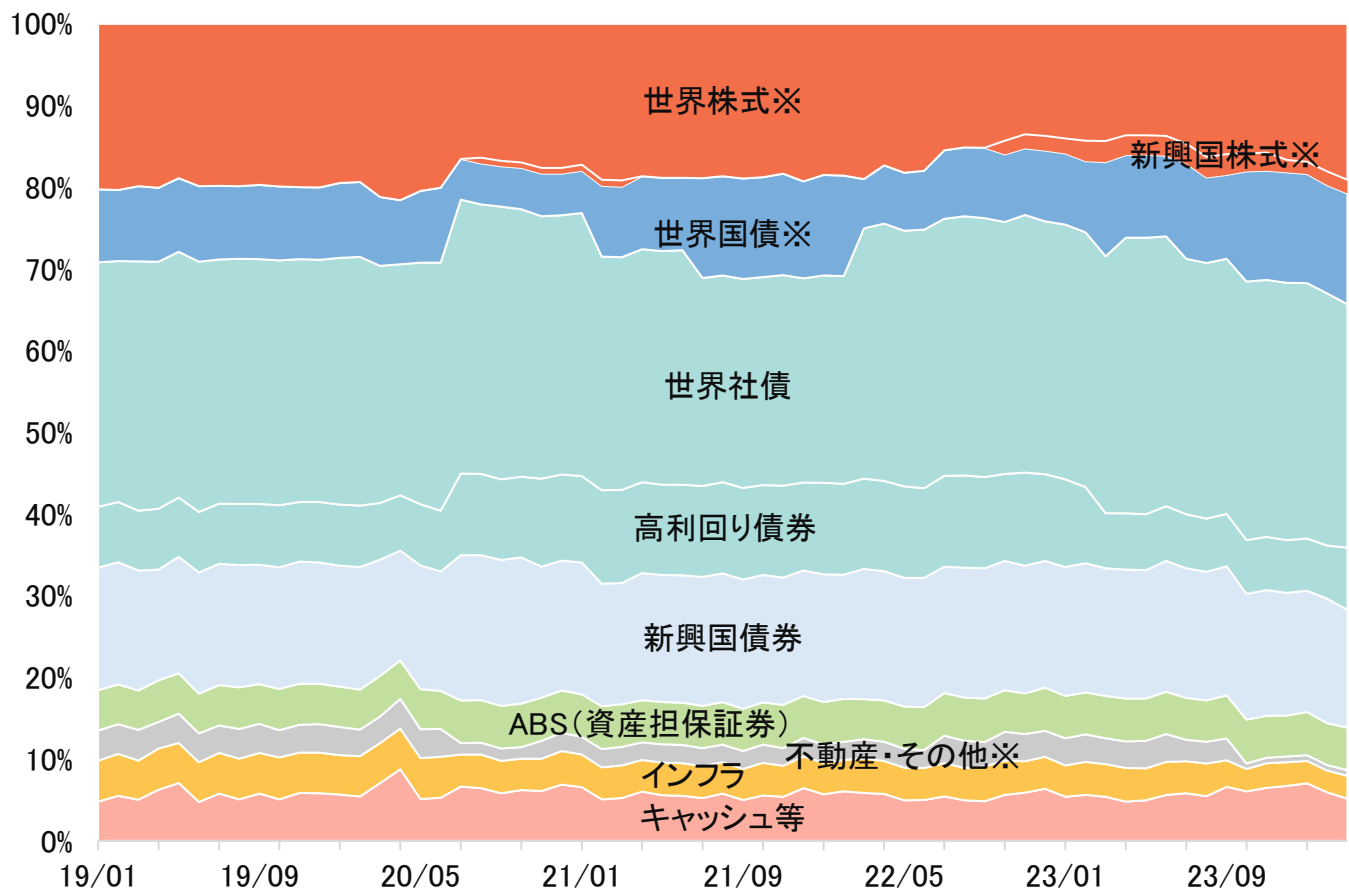
設定・運用: HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参照ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC世界資産選抜【愛称: 人生100年時代】収穫コース(予想分配金提示型)

追加型投信／内外／資産複合

信託財産構成の推移(設定来)



【運用状況】

- 当月末の基準価額は、前月末比+1.6%
- 株式: マクロ環境の改善により短期的な見通しも上向いた世界配当株式の組入比率を引き上げた
- 先進国国債: 前月からの組入比率を維持
- 社債/高利回り債券: 中国不動産市場に安定の兆しが見られることで魅力の高まったアジア高利回り債券を引き上げる一方、グローバル高利回り債券や社債を引き下げた
- 新興国債券: 当月は組入比率を引き下げた
- その他: 資金調達コストが上昇する中、不動産に対して弱気な見方

【投資戦略のポイント】

- ディフェンシブな姿勢が適切との考えのもと、選別的なアプローチを継続する。今後も市場環境を注視しながら、必要に応じて資産配分の見直しを行っていく方針

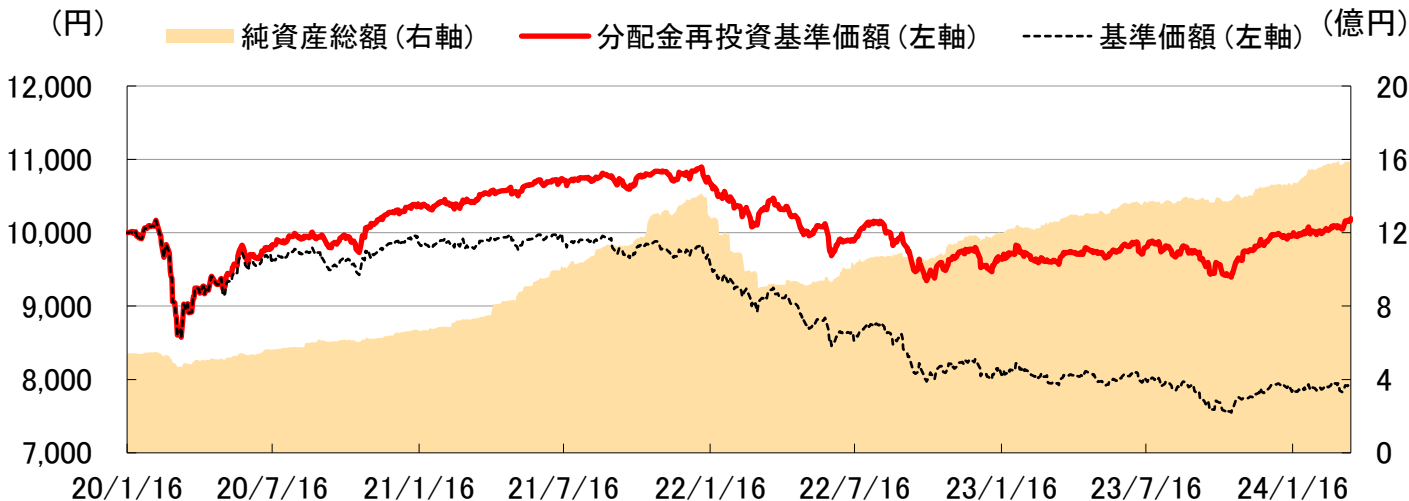
設定・運用: HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参照ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC世界資産選抜【愛称：人生100年時代】充実生活コース(定率払出型)

追加型投信／内外／資産複合

基準価額と純資産総額の推移（設定来）



基準価額は信託報酬(後掲の「当ファンドの費用」をご参照ください)控除後のものです。分配金再投資基準価額は税引前分配金を再投資したものです。将来の分配金は、運用状況によって変化します。

商品概要

設定日	2020年1月16日
信託期間	無期限
決算日	原則、奇数月の15日/年6回決算

税引前分配金の推移(1万口当たり)

決算期	分配金(円)
第20期(23年5月15日)	80
第21期(23年7月18日)	80
第22期(23年9月15日)	80
第23期(23年11月15日)	80
第24期(24年1月15日)	80
第25期(24年3月15日)	80
設定来累計	2,220

基準価額等

1万口当たり基準価額(円)	7,943
設定来高値(2020年2月21日)	10,169
設定来安値(2023年10月31日)	7,549
純資産総額(億円)	15.9

基準価額は信託報酬控除後のものです。

将来の分配金は、運用状況によって変化します。分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。

期間別変動要因

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
世界株式※	1.1%	3.4%	5.0%	7.8%	11.2%	13.8%
世界国債※	0.2%	-1.0%	0.9%	-2.2%	-7.7%	-5.9%
世界社債	0.2%	-0.4%	0.6%	-0.2%	-2.9%	-1.7%
高利回り債券	0.02%	0.01%	0.2%	0.1%	-0.9%	-0.3%
新興国債券	0.1%	0.2%	0.6%	0.9%	0.8%	0.7%
ABS(資産担保証券)	0.02%	0.03%	0.1%	0.1%	0.02%	0.04%
不動産・その他※	0.03%	0.03%	0.2%	0.3%	0.8%	0.8%
信託報酬	-0.1%	-0.3%	-0.7%	-1.3%	-3.9%	-5.5%
合計	1.6%	2.0%	6.9%	5.5%	-2.5%	1.9%

上記は、税引前分配金を再投資したものと計算した期間別騰落率を、主要項目別に分解した変動の概算値です。※については、P.3の※をご参照ください。信託報酬は、実質的な負担(後掲の「当ファンドの費用」をご参照ください)を表示しています。

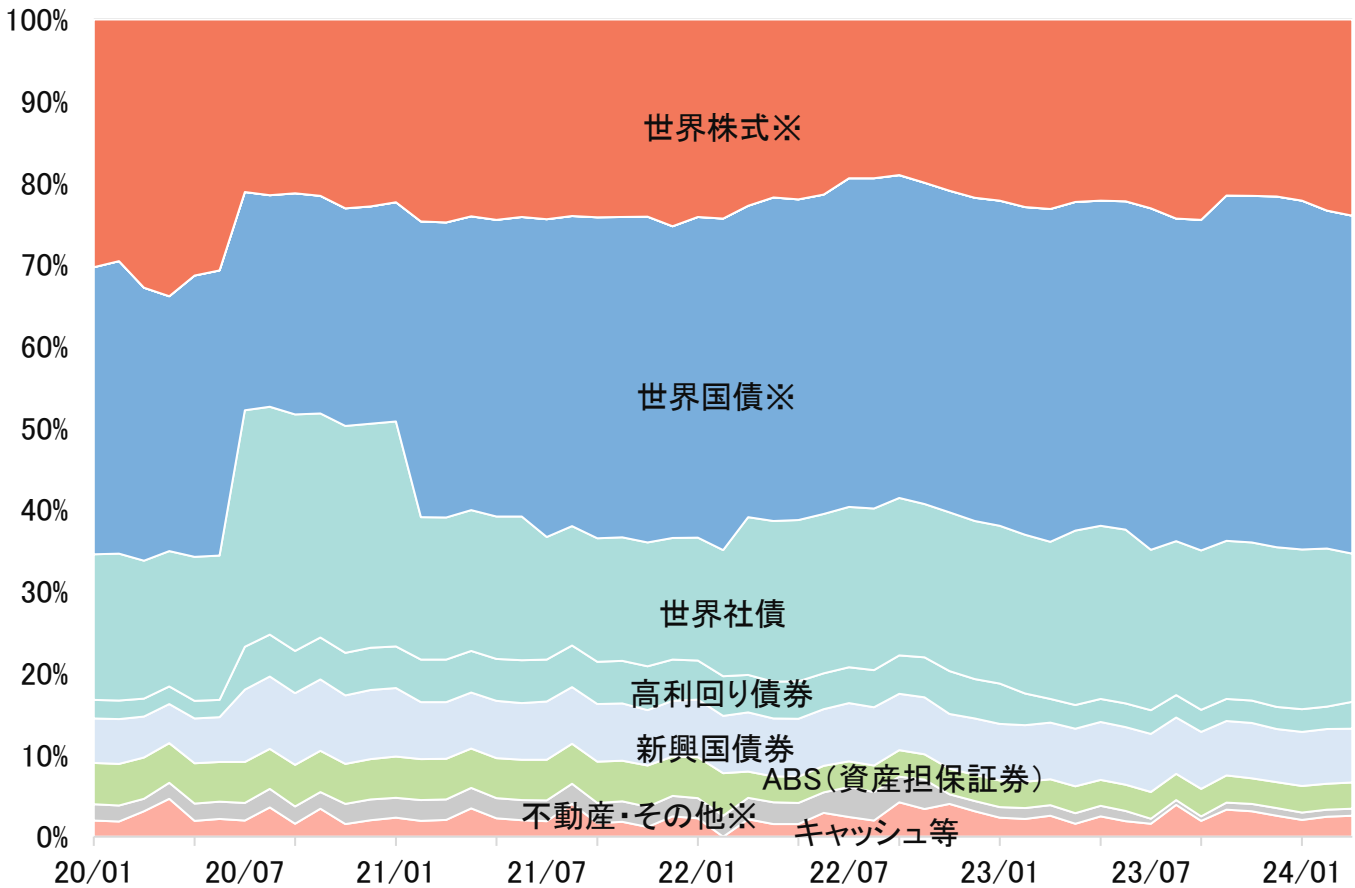
設定・運用:HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参照ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC世界資産選抜【愛称：人生100年時代】充実生活コース(定率払出型)

追加型投信／内外／資産複合

信託財産構成の推移(設定来)



※については、P.3の※をご参照ください。

【運用状況】

- 当月末の基準価額は、前月末比+1.6%
- 株式：マクロ環境の改善により短期的な見通しも上向いた世界配当株式の組入比率を引き上げた
- 先進国国債：前月からの組入比率を維持
- 社債/高利回り債券：中国不動産市場に安定の兆しが見られることで魅力の高まったアジア高利回り債券を引き上げる一方、グローバル高利回り債券や社債を引き下げた
- 新興国債券：前月からの組入比率を維持
- その他：資金調達コストが上昇する中、不動産に対して弱気な見方

【投資戦略のポイント】

- ディフェンシブな姿勢が適切との考えのもと、選別的なアプローチを継続する。今後も市場環境を注視しながら、必要に応じて資産配分の見直しを行っていく方針

設定・運用：HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参照ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC世界資産選抜【愛称：人生100年時代】

種まきコース(安定運用型) 追加型投信／内外／債券

育てるコース(資産形成型)/収穫コース(予想分配金提示型)/充実生活コース(定率払出型)

追加型投信／内外／資産複合

<ご参考> 投資対象ファンドの保有比率 -債券-

種類別	ファンド名	ファンド比率				
		種まき	育てる	収穫	充実生活	
キャッシュ等		1.7%	5.5%	5.2%	2.6%	
債券	世界国債	HSBC グローバル・ガバメント・ボンド UCITS ETF	6.4%	16.8%	13.5%	41.4%
		Lyxor コア・グローバル物価連動債 1-10 Year UCITS ETF	-	1.6%	-	-
	世界社債	HSBC グローバル・コーポレート・ボンド UCITS ETF	41.2%	10.1%	29.8%	18.1%
	高利回り債券	HSBC GIF グローバル・ハイ・イールド・ボンド	12.0%	1.8%	4.8%	0.8%
		HSBC GIF アジア・ハイ・イールド・ボンド	-	-	2.9%	2.5%
	新興国債券	HSBC GIF グローバル・エマージング・マーケット・ESG・ローカル・デット	4.4%	-	-	-
		HSBC GIF 現地通貨建・グローバル・エマージング・マーケット	-	3.7%	7.6%	3.3%
		HSBC グローバル・エマージング・マーケット・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド	5.9%	2.2%	6.8%	3.3%
	ABS(資産担保証券)	HSBC GIF グローバル・インベストメント・グレード・セキュリティズド・クレジット・ボンド	-	1.6%	5.2%	3.2%
		HSBC GIF グローバル・セキュリティズド・クレジット・ボンド	8.6%	-	-	-
		HSBC GIF グローバル・ハイ・イールド・セキュリティズド・クレジット・ボンド	4.8%	-	-	-
	バンクローン	Invesco シニア・ローン ETF	14.9%	-	-	-
	債券合計		98.3%	37.8%	70.6%	72.6%

注) 表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。
 投資対象ファンド名に「HSBC」を含むファンドの運用は、HSBCアセットマネジメント内の運用会社が行います。
 投資対象ファンド名の「GIF」とは、「グローバル・インベストメント・ファンズ」の略です。
 「Lyxor」は、アムンディ・グループが運用するETFブランドです。「Invesco」は、インベスコ・グループが運用するETFブランドです。「iシェアーズ」は、ブラックロック・グループが運用するETFブランドです。「Fidelity」は、フィデリティ・インターナショナルが運用するETFブランドです。「HICL」は、HICL Infrastructure PLC が発行する外国投資法人の証券です。
 「BILFINGER BERGER」は、Bilfinger Berger Global Infrastructure SICAV S.A. が発行する外国投資法人の証券です。

設定・運用:HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参照ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC世界資産選抜【愛称：人生100年時代】

種まきコース(安定運用型) 追加型投信/内外/債券

育てるコース(資産形成型)/収穫コース(予想分配金提示型)/充実生活コース(定率払出型)

追加型投信/内外/資産複合

<ご参考> 投資対象ファンドの保有比率 - 株式、その他 -

種類別	ファンド名	ファンド比率			
		育てる	収穫	充実生活	
株式	世界株式	HSBC GIF グローバル・サステナブル・エクイティ・インカム	-	17.9%	22.8%
		HSBC マルチファクター世界株 UCITS ETF	6.0%	-	-
		iシェアーズ Edge MSCI ワールド・クオリティ・ファクター UCITS ETF	4.0%	-	-
		HSBC GIF グローバル・インフラストラクチャー・エクイティ	2.8%	1.2%	1.2%
	米国株式	HSBC アメリカン・インデックス・ファンド	25.4%	-	-
	欧州株式	HSBC ヨーロピアン・インデックス・ファンド	4.3%	-	-
		HSBC FTSE 100 インデックス・ファンド	2.1%	-	-
	日本株式	HSBC 日本・インデックス・ファンド	3.9%	-	-
	アジア太平洋株式	HSBC MSCI パシフィック(除く日本)UCITS ETF	0.6%	-	-
		iシェアーズ コア MSCI パシフィック(除く日本)UCITS ETF	0.7%	-	-
	新興国株式	iシェアーズ コア MSCI EM IMI UCITS ETF	0.8%	-	-
		HSBC MSCI エマージング・マーケット UCITS ETF	3.0%	-	-
		Fidelity エマージング・マーケット・クオリティ・インカム UCITS ETF	-	1.7%	-
	株式合計		53.5%	20.8%	24.0%
	その他	不動産	HSBC GIF グローバル・リアルエステート・エクイティ	2.2%	0.7%
インフラ		HICL インフラストラクチャー PLC	-	1.5%	-
		BILFINGER BERGER グローバル・インフラストラクチャー	-	1.3%	-
代替資産		iシェアーズ フィジカルゴールド ETC	1.0%	-	-
その他合計		3.2%	3.5%	0.9%	

P.12の注)をご参照ください。

設定・運用:HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参照ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC世界資産選抜【愛称：人生100年時代】

種まきコース(安定運用型) 追加型投信／内外／債券

育てるコース(資産形成型)/収穫コース(予想分配金提示型)/充実生活コース(定率払出型)

追加型投信／内外／資産複合

当ファンドの特色



種まきコース
(安定運用型)

インカムゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長をめざします。



育てるコース
(資産形成型)

信託財産の中長期的な成長をめざします。



収穫コース
(予想分配金提示型)

インカムゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長をめざします。



充実生活コース
(定率払出型)

信託財産の安定的な成長をめざします。

世界中に幅広く分散投資を行います。



種まきコース
(安定運用型)

投資信託証券への投資を通じて、主として「先進国債券」および「新興国債券」を投資対象資産とします。



育てるコース
(資産形成型)



収穫コース
(予想分配金提示型)



充実生活コース
(定率払出型)

投資信託証券への投資を通じて、主として「先進国株式」、「新興国株式」、「先進国債券」、「新興国債券」およびその他資産を投資対象資産とします。

- 投資対象資産に指定した投資対象ファンド（投資信託証券）の中から選定します。

投資対象ファンドの詳細については、当ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」の「<追加的記載事項> 投資対象ファンドの概要」をご覧ください。ただし、種まきコースは<追加的記載事項> 投資対象ファンドの概要に記載の投資信託証券に加えて、市場環境や収益性を勘案して上場投資信託証券に投資する場合があります。

投資比率は適宜見直します。

- 運用にあたっては、投資対象資産のリスクや利回りおよび市場環境を分析し、効率的に収益を獲得することをめざして、それぞれのポートフォリオを構築します。



種まきコース
(安定運用型)

保守的な運用による資産の保全を重視



育てるコース
(資産形成型)

安定性を保ちながら長期的な資産成長を重視



収穫コース
(予想分配金提示型)

利子・配当収入の安定性と元本の成長性のバランスを重視



充実生活コース
(定率払出型)

安定的に運用しながら取り崩す

HSBCグローバル・アセット・マネジメント（UK）リミテッドが運用を行います。

- 運用委託契約に基づいて、HSBCグローバル・アセット・マネジメント（UK）リミテッドに、当ファンドの資産配分および外国為替予約取引の運用の指図に関する権限を委託します。

*種まきコースについては、HSBCグローバル・アセット・マネジメント（米国）インクから投資助言を受けます。

運用の指図に関する権限の委託を中止または委託の内容を変更する場合があります。

- HSBCアセットマネジメントに加え、HSBCグループ内の情報ソースを活用します。

為替ヘッジを活用して為替変動の影響を軽減します。



種まきコース
(安定運用型)



育てるコース
(資産形成型)

原則として為替の影響を回避



収穫コース
(予想分配金提示型)



充実生活コース
(定率払出型)

部分的に為替の影響を回避

当ファンドは世界の様々な資産に分散投資を行っており、一部為替ヘッジを行わない部分があります。

注)当ページ以降の内容は、当資料発行日時点で最新の目論見書を基準としております。

設定・運用:HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参照ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書（交付目論見書）」を必ずご覧ください。

HSBC世界資産選抜【愛称：人生100年時代】

種まきコース(安定運用型) 追加型投信／内外／債券

育てるコース(資産形成型)/収穫コース(予想分配金提示型)/充実生活コース(定率払出型)

追加型投信／内外／資産複合

収穫コース
(予想分配金提示型)

収穫コース（予想分配金提示型）においては、想定されるポートフォリオの利回り等をもとに設定した目標分配額を委託会社のホームページでご確認いただけます。
目標分配額は定期的に見直します。

分配金額は分配方針に基づき、委託会社が決定します。したがって、実際の分配金額は目標分配額と異なる可能性があります。各期の目標分配額は、あくまでも委託会社の予想に基づく目安を示すものであり、ファンドの一定利回りを示唆・保証するものではありません。

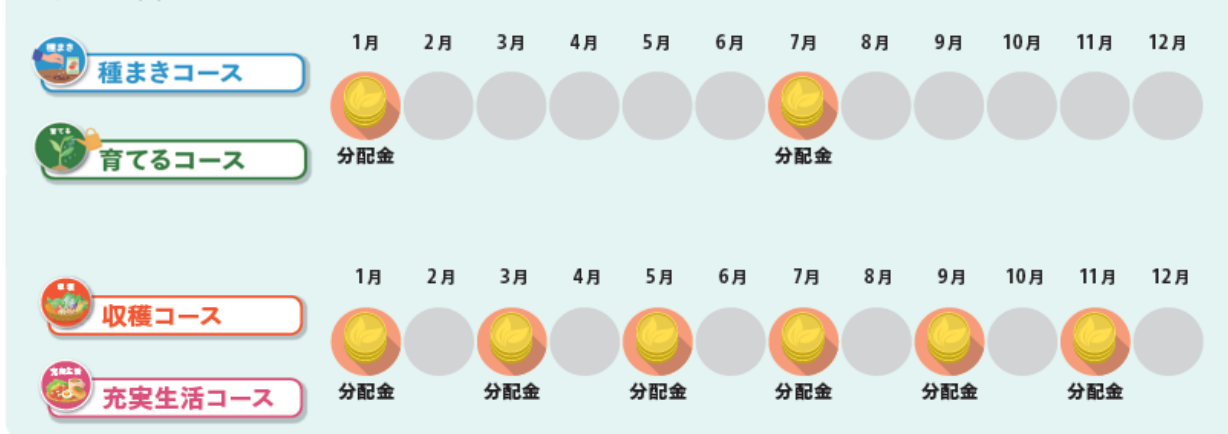
充実生活コース
(定率払出型)

年7%の目標分配率に応じた分配（資金払出し）を行うことを目指します。

- 目標分配率とは、基準価額に対する分配の目安を示すものです。一定の収益を得ることができる運用を意味するものではなく、またその達成を示唆あるいは保証するものではありません。
- 分配金の一部または全部が投資元本の取崩しとなる場合があります。
なお、投資元本の取崩しが継続した場合、時間の経過とともに基準価額が低下し、分配金も低減していくことが想定されます。

原則として、種まきコース（安定運用型）および育てるコース（資産形成型）では年2回（毎年1月、7月の各15日。休業日の場合は翌営業日。）、収穫コース（予想分配金提示型）および充実生活コース（定率払出型）では年6回（毎年1月、3月、5月、7月、9月、11月の各15日。休業日の場合は翌営業日。）の決算時に、分配を行います。

イメージ図



(注) 上記は、将来の分配金の金額について示唆・保証するものではなく、分配を行わない場合もあります。

充実生活コース（定率払出型）については、基準価額（1万口当たり。支払済み分配金を含みません。）が2,000円を下回った場合には、当該日以降到来する決算期の分配を停止し、当該日の翌営業日から起算して3ヶ月以内に繰上償還します。

市況動向やファンドの資金動向等によっては、上記のような運用ができないことがあります。

「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報（ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません）の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務（信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。「投資信託/総合部門」の各カテゴリーは、受賞運用会社の該当ファンドの平均的な運用実績を評価したもので、受賞運用会社の全ての個別ファンドについて運用実績が優れていることを示すものではありません。

設定・運用: HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参照ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC世界資産選抜【愛称：人生100年時代】

種まきコース(安定運用型) 追加型投信／内外／債券

育てるコース(資産形成型)/収穫コース(予想分配金提示型)/充実生活コース(定率払出型)

追加型投信／内外／資産複合

<収益分配金に関する留意事項>

- ▶ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

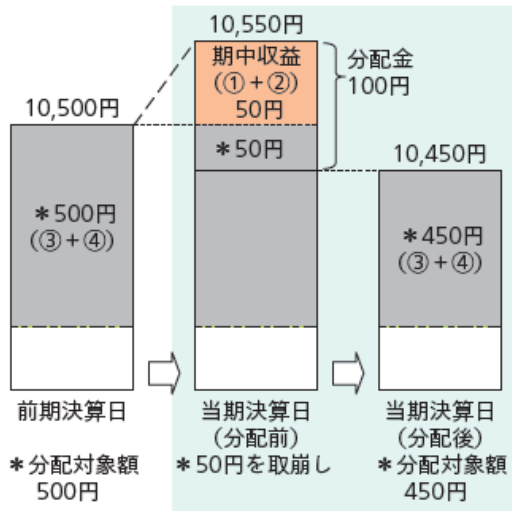
投資信託で分配金が支払われるイメージ



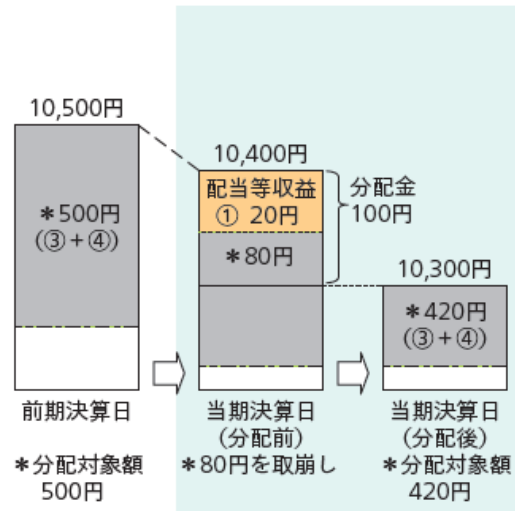
- ▶ 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

(計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合)

(前期決算日から基準価額が上昇した場合)



(前期決算日から基準価額が下落した場合)



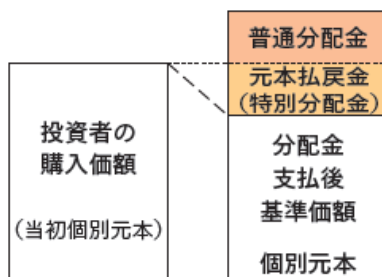
(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

- ▶ 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。

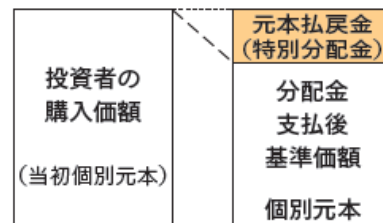
ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

(分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合)



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は、非課税扱いとなります。

(分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合)



普通分配金: 当初個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金: 当初個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少(特別分配金)します。

(注) 普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)をご参照ください。

設定・運用: HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参照ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC世界資産選抜【愛称：人生100年時代】

種まきコース(安定運用型) 追加型投信／内外／債券

育てるコース(資産形成型)/収穫コース(予想分配金提示型)/充実生活コース(定率払出型)

追加型投信／内外／資産複合

当ファンドの主なリスク

投資信託は**元本保証のない金融商品**です。また、投資信託は**預貯金とは異なることにご注意ください**。当ファンドは、主に値動きのある外国の有価証券を実質的な投資対象としますので、組入有価証券の価格変動あるいは外国為替の相場変動次第では、当ファンドの基準価額が下落し、投資者の皆さまの投資元本を割り込むことがあります。当ファンドの**運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します**。

株価変動リスク	株価は、政治・経済情勢、発行企業の業績、市場の需給等を反映して変動します。株価は短期的または長期的に大きく下落することがあります。株式市場には株価の上昇と下落の波があり、現時点で価格が上昇傾向であっても、その傾向が今後も継続する保証はありません。
金利変動リスク	債券価格は、市場金利の変動等の影響を受けます。一般的に、金利が上昇すると債券価格は下落します。なお、その価格変動は、債券の種類、償還までの残存期間、発行条件等により異なります。
その他資産のリスク	不動産に関連する資産に投資する場合、市場金利の変動、景気動向等の影響を受けるリスクがあります。不動産以外のその他資産に投資する場合、当該資産の属性に応じたリスクがあります。
信用リスク	株式および債券等の有価証券の発行企業が経営不安、倒産等に陥った場合には、投資資金が回収できなくなる可能性があります。債券等への投資を行う場合には、発行体の債務不履行や支払遅延等が発生する場合があります。
為替変動リスク	為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。円金利がヘッジ対象通貨の金利より低い場合には、これらの金利差相当分のヘッジコストが発生します。為替ヘッジを行っていない部分の外貨建資産の円換算価値は、当該外貨の為替ヘッジを行っていない通貨に対する為替レートの変動の影響を受けます。
流動性リスク	急激かつ多量の売買により市場が大きな影響を受けた場合、または市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、機動的に有価証券等を売買できないことがあります。
カントリーリスク	投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または資本取引等に関する規制や税制の変更、新たな規制が設けられた場合には、基準価額が影響を受けることや投資方針に沿った運用が困難になることがあります。

基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。



上記のリスクをご理解いただき、投資の判断はご自身でなされますようお願い申し上げます。

【留意点】

- 当資料は委託会社が作成した販売用資料です。当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
- 投資信託はリスクを含む商品であり、主に値動きのある有価証券（外国証券には為替リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は組入有価証券の値動き、為替変動による影響を受けます。したがって、元本が保証されるものではありません。投資信託の運用成果（損益）はすべて投資者の皆さまに帰属します。
- 投資信託は預金保険・貯金保険の対象ではありません。また、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。当ファンドの購入のお申込みに関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（クーリング・オフ）の適用はありません。
- 購入のお申込みにあたりましては、投資信託説明書（交付目論見書）および契約締結前交付書面（目論見書補完書面等）を販売会社からお受取りの上、十分にその内容をご確認いただき、ご自身でご判断ください。

委託会社、その他関係法人 （2024年4月18日現在）

委託会社：HSBCアセットマネジメント株式会社

<照会先>  電話番号 03-3548-5690  ホームページ
(受付時間は営業日の午前9時～午後5時) www.assetmanagement.hsbc.co.jp

投資顧問会社：HSBCグローバル・アセット・マネジメント（UK）リミテッド
(運用委託先)

受託会社：農中信託銀行株式会社

販売会社：JAバンク（JA/信連/農林中金）(注)一部のJAバンクでは、お取扱いがない場合がございます。
お取扱いについては、JAバンクのホームページでご確認ください。 <https://www.jabank.org/tameru/ichiran/>

販売会社は、投資信託説明書（交付目論見書）の提供場所になります。

HSBC世界資産選抜【愛称：人生100年時代】

種まきコース(安定運用型) 追加型投信／内外／債券

育てるコース(資産形成型)/収穫コース(予想分配金提示型)/充実生活コース(定率払出型)

追加型投信／内外／資産複合

お申込みに関する要項

お申込みメモ

購入単位	販売会社が個別に定める単位とします。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社が個別に定める単位とします。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して7営業日目以降に販売会社でお支払いします。
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口換金には制限を設ける場合があります。
申込受付不可日	日本国内の営業日であっても、次のいずれかに該当する場合には、購入および換金の申込受付は行いません。 <ul style="list-style-type: none"> ・ ロンドン、ニューヨーク、ルクセンブルグの証券取引所または銀行の休業日 ・ ルクセンブルグのイースター・マンデーの前週の月曜日 ・ クリスマス（12月25日）から4営業日※前となる日 ※ロンドンの証券取引所または銀行の営業日を指します。
購入・換金の申込受付の中止および取消し	取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情があるときは、委託会社は購入・換金の申込受付の中止および取消しを行う場合があります。
信託期間	種まきコース（安定運用型） 無期限（信託設定日：2023年12月18日） 育てるコース（資産形成型）／収穫コース（予想分配金提示型） 無期限（信託設定日：2019年1月16日） 充実生活コース（定率払出型） 無期限（信託設定日：2020年1月16日）
繰上償還	種まきコース（安定運用型）／育てるコース（資産形成型）／収穫コース（予想分配金提示型） 各ファンドの残存口数が30億口を下回った場合等には、各ファンドの信託を終了させる場合があります。 充実生活コース（定率払出型） 1万口当たりの基準価額（支払済み分配金を含まない）が2,000円を下回った場合には、当該日以降到来する決算期の分配を停止し、当該日の翌営業日から起算して3ヶ月以内に繰上償還します。 ファンドの残存口数が30億口を下回った場合等には、信託を終了させる場合があります。
決算日	種まきコース（安定運用型）／育てるコース（資産形成型） 毎年1月、7月の各15日（休業日の場合は翌営業日） 収穫コース（予想分配金提示型）／充実生活コース（定率払出型） 毎年1月、3月、5月、7月、9月、11月の各15日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	種まきコース（安定運用型）／育てるコース（資産形成型） 年2回の決算時に収益分配方針に基づき分配します。 収穫コース（予想分配金提示型）／充実生活コース（定率払出型） 年6回の決算時に収益分配方針に基づき分配します。 ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。分配金の受取方法により、分配金を受取る「一般コース」と分配金を再投資する「自動けいぞく投資コース」の2つのコースがあります。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA（少額投資非課税制度）の適用対象となります。 各コースは、NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 益金不算入制度、配当控除の適用はありません。
その他	世界資産選抜の各コース間でスイッチングが可能です。各コースを換金した受取金額をもって別の各コースの購入の申込みを行うことができます。 販売会社によっては、一部のコースのみの取扱いとなる場合やスイッチングの取扱いを行わない場合があります。 詳しくは販売会社にご確認ください。 <ul style="list-style-type: none"> ●基準価額（1万口当たり）は、翌日の日本経済新聞朝刊に「人生百年種ま」「人生百年育て」「人生百年収穫」「人生百年充実」の略称で掲載されます。 ●委託会社の判断により購入申込の受付を中止した場合等において、販売会社が定める定時定額による受付を継続することがあります。

HSBC世界資産選抜【愛称：人生100年時代】

種まきコース(安定運用型) 追加型投信／内外／債券

育てるコース(資産形成型)/収穫コース(予想分配金提示型)/充実生活コース(定率払出型)

追加型投信／内外／資産複合

当ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用				
購入時手数料	購入金額に、 1.65% (税抜1.50%) を上限として、販売会社が個別に定める率を乗じて得た額を購入時にご負担いただきます。 詳しくは販売会社にお問い合わせください。 (購入時手数料は、商品内容の説明ならびに購入手続き等にかかる費用の対価として、販売会社に支払われます。)			
信託財産留保額	ありません。			
投資者が信託財産で間接的に負担する費用				
運用管理費用 (信託報酬)	種まきコース	育てるコース 収穫コース 充実生活コース	各ファンド(コース)とも、ファンドの日々の純資産総額に対して信託報酬率を乗じて得た額とします。 ファンドの信託報酬は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期末または信託終了のとき、ファンドから支払われます。	
		年0.803% (税抜年0.73%) 以内		年1.243% (税抜年1.13%)
	(委託会社)	税抜年0.35%以内		税抜年0.55%
	(販売会社)	税抜年0.35%		税抜年0.55%
	(受託会社)	税抜年0.03%	税抜年0.03%	
投資対象とする投資信託証券	投資対象とする投資信託証券においてかかる運用管理費用は銘柄ごとに異なり、また組み入れる投資信託証券の銘柄および比率等は固定されていないため、事前に料率、上限額等を表示することができません。		年0.06%程度	
実質的な負担	年0.923% (税抜年0.85%) * 程度	年1.303% (税抜年1.19%) 程度	投資対象とする投資信託証券の運用管理費用を加味して、投資者が実質的に負担する運用管理費用について算出したものです。	
その他費用・料 手 数 料	ファンドの保有期間中、その都度ファンドから支払われます。 ・有価証券売買委託手数料／保管銀行等に支払う外貨建資産の保管費用／信託財産に関する租税、信託事務処理に要する費用等 ・振替制度にかかる費用／印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出にかかる費用／監査法人等に支払う監査報酬等(純資産総額に対し上限年0.20%として日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、種まきコース(安定運用型)／育てるコース(資産形成型)については毎計算期末または信託終了のとき、収穫コース(予想分配金提示型)／充実生活コース(定率払出型)については毎年1月および7月に到来する計算期末または信託終了のとき、ファンドから支払われます。) ・投資先投資信託証券における売買にかかる手数料、租税、カスタディーフィー、監査報酬等 その他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率等を記載することができません。			

* 本資料作成時点のものであり、今後変更になることがあります。

ファンドの費用の総額については、投資者のファンドの保有期間に応じて異なるため、表記できません。